

## 高松市内 3 支所を訪問し、はーもにーでスタンディング！

高松市の奥座敷塩江支所で田中和夫さんが代表して、世界大会に向けての平和行進は戦争の惨状がある中、平和の波を広げるために大切と強調し挨拶。黒川塩江支所長は 1958 年以来的の世界に類を見ない行進だが、世界ではまだ 1 万発を超える核兵器があるという。粘り強く引き続いてやっていくことが大切と強調し、体調を大切に行進をと挨拶。

続いて中村香南支所長は、核兵器廃絶訴えて 80 年の長きにわたる奮闘に敬意を表すると切り出し、世界の人々の恒久平和の願いと戦争や紛争を克服し平和の回復を願っていると挨拶。また堀上香川町支所長は、資料を頂いているが、広島・長崎から 80 年、西田参議院議員の沖縄発言など誤った発言が流されているが、正しく伝えていくことが大切と強調し、このメッセージがノーベル平和賞受賞につながった事、心をつなぐ平和行進を 6 月 1 日まで続け、所期の目標を達成してもらいたいと激励し挨拶としました。

集結地点のハーモニーでは、塩江街道沿いでスタンディングを敢行してその後「スイカ」やお茶の接待を受けました。



左上：香南支所で中村支所長と  
右上：川東支所で堀上支所長と  
塩江支所は、写真がどうしたこ  
とかなくなり、お詫びします。  
左：ハーモニー近くでスタンデ  
ィング